

2006 年度

科目名 日本語教育文法研究 A	対象学科・学年 文学部日文1 回生	担当者 樋口 裕子
授業テーマ 日本語教育という視点から現代日本語の文法を考える。		
授業の概要と目標 目的は次の2点である。 (1) 日本語教育に必要とされる現代日本語に関する基礎的な文法知識を身につける。 (2) 日本語母語話者が何気なく使っている日本語を分析的に見る態度を養う。 授業では、さまざまな例文から現代日本語の文法について考える過程と、そこから得られた理解を記述する作業に時間をかけたと思う。		
評価方法 試験の成績により評価する。		
テキスト 授業中にプリントを配布する。	著者	出版社
参考書 『はじめての人の日本語文法』 『基礎日本語文法―改訂版―』	著者 野田尚史 益岡隆志・田窪行則	出版社 くろしお出版 くろしお出版
授業スケジュール・内容 1. 授業の進め方について 2. 格助詞について (1) 3. 格助詞について (2) 4. 動詞の活用について (1) 5. 動詞の活用について (2) 6. 動詞の自他について (1) 7. 動詞の自他について (2) 8. ヴォイスについて (1) 9. ヴォイスについて (2) 10. ヴォイスについて (3) 11. ヴォイスについて (4) 12. テンス・アスペクトについて (1) 13. テンス・アスペクトについて (2) 14. 期末試験 15. 試験の解答と返却		